

## 市民のための市民病院を！

市民病院の今と明日を考える会  
ニュース 16号 2022, 1月号

◎問い合わせ 事務局 浦島浩司

090-2927-7376

Eメール [koji.urashima@gmail.com](mailto:koji.urashima@gmail.com)

### ☒ 市会議員の皆さんに

#### 手紙を渡しました！ ☒

12月1日、市役所の入り口で事務局のメンバー5人で、市会議員の方に手紙を渡しました。その手紙には、次のような内容が書いてあります。

『～ 一度直接石山先生から話を聞いていただきたいと思います。直にその場で質問もしてほしいです。』



12月22日(水)午後1時30分からの懇談会に6名の市会議員の方が参加してくださいました。その内容について、当日の司会進行役の山口牧師が翌日の Facebook にまとめてくださいましたので、本人の了解を得て掲載します。

市役所展望ギャラリーにて市会議員の皆様と懇談の機会を持ちました。「カルテ改ざん医

師」「不適切医師」などなど、事実とは異なる発表によって伊東市民病院を追われ、現在復帰を目指して裁判中の石山唯子医師本人から議員さん方に事実関係を説明し、現在の様々な病院の課題との関連性を知っていただきたいと思つてのことです。すべての市議さんに参加を呼びかけました。年末の忙しい時期で関心を持ちつつも都合のつかない方が多くおられました(電話でその日は都合が悪いとの連絡を数名から頂いておりました。)6名の市議さんが多忙の中出席くださいました。心より感謝申し上げます。懇談会のやり取りを通して出席くださった6名の市議さんが、伊東市民病院が地域の基幹病院として市民が頼りにできる病院になるようにと真剣に考えてくださっていることを感じ、大変心強く思いました。なんといつでも市民の声が反映される病院運営が望まれます。税金が様々に投入されている市民病院の運営に、市民の意思を代表すべく市議会が関与していくことは当然のことだと思います。今回都合がつかなかった市議さん方も含め、市民が本当に頼りにできる伊東市民病院に生まれ変わっていけるよう会派を超えての奮起に期待致します。よろしくお願ひします。

本日ご出席くださった市会議員のお名前、以下の通りです。(ご迷惑であれば削除しますので連絡ください。)

佐藤龍彦議員 重岡秀子議員 四宮和彦議員  
杉本憲也議員 鈴木絢子議員 田久保眞紀議員

## 12月24日の集い～参加者の感想～

- ・今年も心身共にお疲れさまでした。お身体・心共に健康でいましょう！
- ・新聞広告の件、賛成です。協力します。石山先生の不当な扱いも問題ですが、市民病院の将来を考えると、超党派で市議会議員が取り組む課題です。議員へのアピールは大事ですね。事務局の方々、ありがとうございます。
- ・石山先生、ひたすら健康に気をつけて頑張って下さい。いろいろな意見を聞けて、たいへん参考になりました。
- ・いつかこの問題も解決する時が必ず来ることでしょう。石山先生のお元気が、私たち患者・患者の家族の元気のもとです。くれぐれもお体大切にお過ごしくださいませ。今年もいろいろお世話になりました。来年もよろしくお願ひいたします。
- ・7万市民の医療を守るためにも、屈せずに頑張ります。最後まで支援します。
- ・色々な方が、応援してくださっている様子が、会に参加することでわかり、素敵なことだと思います。
- ・市議会議員がこの問題を共有できることは、必ず次につながると思います。

## 次の集いは、1月24日月曜日

### 市役所 展望ギャラリー

### 午前10時スタート